

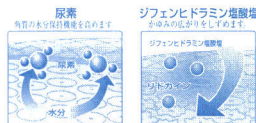
ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう保管してください。

カサつく肌のしつこいかゆみに ウレコートローション

第2類医薬品

〈乾燥性皮膚治療薬〉

- ◆冬になり気温が下がると空気が乾燥します。また、近年エアコン等の普及によって、冬だけでなく一年中空気が乾燥しています。このことが肌から水分を失わせて、かさつきやかゆみの原因となっています。ウレコートローションは、乾燥した肌に水分を保持する働きを持つ尿素、保湿成分のトコフェロール酢酸エステル、かゆみ止め成分のリドカイン、ジフェンヒドラミン塩酸塩、d-カンフルを配合した広くのびてべたつかない白色の乳液です。おやすみ前や外出時に1日2回程度使用してください。また、入浴後にぬると効果的です。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の部位には使用しないでください

- (1) 顔面、目の周囲、粘膜（例えば口腔、鼻腔、膈等）等。
- (2) 炎症又は傷のある患部。
- (3) かさぶたの様に皮膚がはがれている患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、刺激感（痛み、熱感、びりびり感）、はれ、かさぶたの様に皮膚がはがれる状態

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

かゆみをともなう乾燥性皮膚（老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚）

用法・用量

1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を守ってください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

- (5) 本剤の付いた手で、目など粘膜に触れないでください。
 (6) 化粧品ではないので、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しないでください。

成分・分量 (100g中)

成分	分量	はたらき
尿素	10.0g	角質層に水分を取り込み保持する作用により、皮膚にしっとり感を与えます。また、乾燥してカサカサになった角質層表面をなめらかにします。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、不快なかゆみやチリチリする感じを取り除きます。炎症をおさえる効果もあります。
d-カンフル	1.0g	局所をスーッとさせて、かゆみや炎症をしずめます。また、血行を改善する作用のあることもわかっています。
リドカイン	2.0g	かゆみの刺激が伝わるのを阻止するのでイライラするかゆみを楽にしてくれます。
トコフェロール酢酸エステル	0.3g	末梢の血行を促して、皮膚表面に十分な酸素・栄養素の供給が促進されます。皮膚表面の新陳代謝が活発になり、すこやかな皮膚が生まれます。

添加物として、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ポリソルベート60、グリセリン、プロピレングリコール、スクワラン、パラベン、セタノール、パラフィン、流動パラフィン、カルボキシビニルポリマー、ミリスチン酸イソプロピル、トリエタノールアミンを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるのを防ぐため。)
- (4) 使用期限(外箱及び容器に記載)を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早くご使用ください。

次のような方におすすめします。

就寝中にかゆみが
ひどくなる乾皮症に



お風呂上がりなど
体が暖まると体がかゆくなる時



乾燥するとカサついて
かゆくなる時



衣類などの刺激で
かゆい時



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願いいたします。

万協製薬株式会社 電話 0598-37-2088

受付時間 AM10:00 ~ PM5:00(ただし、土、日、祝祭日は除きます。)

発売元



奥田製薬株式会社

大阪市北区天満1丁目4番5号

製造販売元

万協製薬株式会社

三重県多気郡多気町五桂1169-142